

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成26年度～平成30年度																
事業実施地区名 （都道府県名）	（おおいたほくぶ） 大分北部森林計画区 （大分県）	事業実施主体	九州森林管理局 大分西部森林管理署																
事業の概要・目的	<p>大分北部森林計画区は大分県の北部に位置し、南は大分西部地域及び大分中部地域森林計画区、西は遠賀川森林計画区からなり5市1町に所在する6,441haの国有林野を対象としている。</p> <p>森林の現況は人工林56%、天然林44%となっており、主な樹種は針葉樹でスギ・ヒノキ、広葉樹ではクヌギ・ナラ類となっている。</p> <p>本事業においては、計画区内の人工林の適切な森林整備を通じて林産物の供給や地域振興への寄与はもとより、国土保全や水源のかん養等の公益的機能の発揮を図ることを目的とし、地球温暖化防止に積極的に寄与するため植栽等の更新作業、下刈、除間伐等の保育作業及び効率的な整備を推進するための林道の新設・改良等の路網整備を行い、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備を行うこととしている。</p> <p>また、当該計画区は、耶馬日田英彦山国定公園や阿蘇くじゅう国立公園等に指定されており、英彦山系及び耶馬溪や鶴見岳・由布院岳などブナ、ミズナラ等の落葉広葉樹の天然林等良好な自然環境が保存されていることから、登山等の森林レクリエーションや保健休養の場として多くの人に利用されている。これらも踏まえた上で、生物多様性の保全や森林のふれあい等、森林の持つ多面的な機能の発揮にも配慮しつつ適切な森林整備に努めていくこととしている。</p>																		
	<table border="0"> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>122ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>1,985ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>28.2km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>6.5km</td> </tr> </table>	主な事業内容	森林整備	更新面積	122ha			保育面積	1,985ha		路網整備	開設延長	28.2km			改良延長	6.5km		
主な事業内容	森林整備	更新面積	122ha																
		保育面積	1,985ha																
	路網整備	開設延長	28.2km																
		改良延長	6.5km																
	総事業費		1,041,611 千円																
費用対効果分析	総便益（B）		5,394,345 千円																
	総費用（C）		1,161,969 千円																
	分析結果（B/C）		4.64																
森林管理局事業評価 技術検討会の意見	森林整備を行うことで、木材生産等を通じた地域振興への寄与及び森林の公益的機能が発揮されることから事業の必要性が認められる。																		
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。 ・有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 ・効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																		

様式1

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業
 施行箇所：大分北部森林計画区

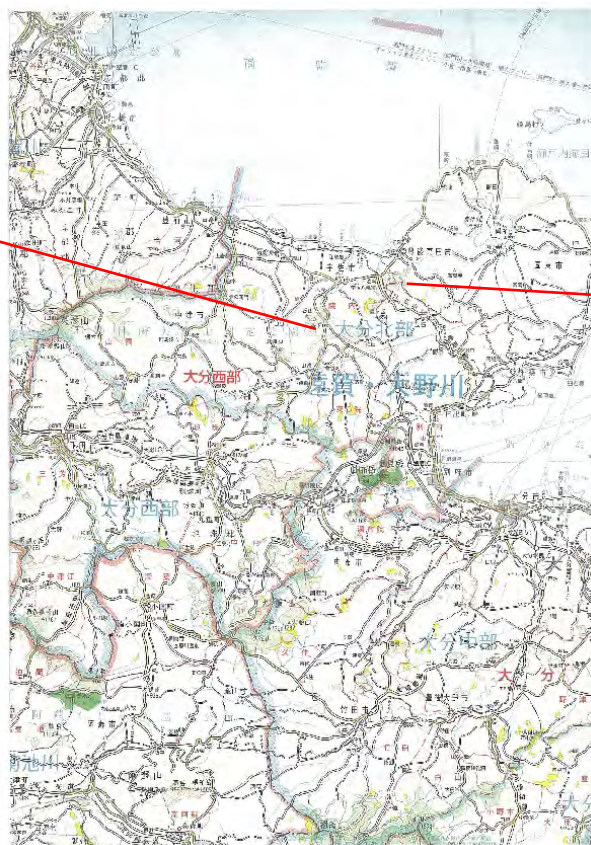
都道府県名：大分
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	859,743	
	流域貯水便益	290,289	
	水質浄化便益	1,052,795	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,122,904	
環境保全便益	炭素固定便益	284,473	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	814,082	
	木材利用増進便益	74,766	
	木材生産確保・増進便益	567,264	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	1,320	
	森林管理等経費縮減便益	16,868	
	森林整備促進便益	303,834	
維持管理費縮減便益		6,007	
総 便 益 (B)		5,394,345	
総 費 用 (C)		1,161,969	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{5,394,345}{1,161,969} = 4.64$		

高性能林業機械



大分北部森林計画区



列状間伐

